

九州西部海域における有害赤潮プランクトン調査の実施について（連絡）

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当所の調査・研究業務につきましては、種々ご配慮をいただき、ありがとうございます。

さて、当所では別紙のとおり九州西部海域における有害赤潮プランクトン調査を実施する予定です。主な調査内容は、観測機器を用いた海洋観測（水温・塩分・蛍光強度・光量子・溶存酸素・乱流混合・流向流速）および採水器を用いた採水（プランクトン・栄養塩）であり、漁具等を使用した生物採集は行いません。他の航行船舶に十分注意を払い、船舶交通の妨害とならないよう作業を実施します。つきましては、本調査の主旨と内容について、ご理解とご了解を賜りますようお願いいたします。なお、本調査については、三池海上保安部ならびに熊本海上保安部に事前に通知しておりますことを申し添えます。

以上、よろしくお願いいたします。

国立研究開発法人 水産総合研究センター

瀬戸内海区水産研究所 環境保全研究センター （担当：鬼塚剛）

TEL: 0829-55-0666 FAX: 0829-54-1216

E-mail: onizuka@affrc.go.jp

1. 調査名 「九州西部海域における有害赤潮プランクトン調査」

2. 調査内容

瀬戸内海区水産研究所所属のしらふじ丸(総トン数：138トン)によって有明海および八代海の南北縦断観測(図1および表1)、ならびに任意の定点で昼夜連続観測を実施いたします。調査項目は、観測機器を用いた観測による水温・塩分・蛍光強度・光量子・溶存酸素・乱流混合・流向流速、および採水器を用いた採水によるプランクトン・栄養塩です。

3. 調査期間及び海域

調査予定日	調査海域
2015年7月25日(土)～8月1日(土)の8日間を予定	有明海および八代海(図1)

4. 日程予定表

月日	出港	入港	調査内容
7月25日(土)	三角	錨泊	縦断観測および赤潮水塊の探索
7月26日(日)	錨泊	錨泊	縦断観測および赤潮水塊の探索
7月27日(月)	錨泊	錨泊	縦断観測および赤潮水塊の探索
7月28日(火)	錨泊	錨泊	赤潮水塊の探索
7月29日(水)	錨泊	錨泊	昼夜連続観測
7月30日(木)	錨泊	錨泊	昼夜連続観測
7月31日(金)	錨泊	錨泊	昼夜連続観測、縦断観測
8月1日(土)	錨泊	三角	予備日

※天候等により調査日程は若干変更する場合があります。

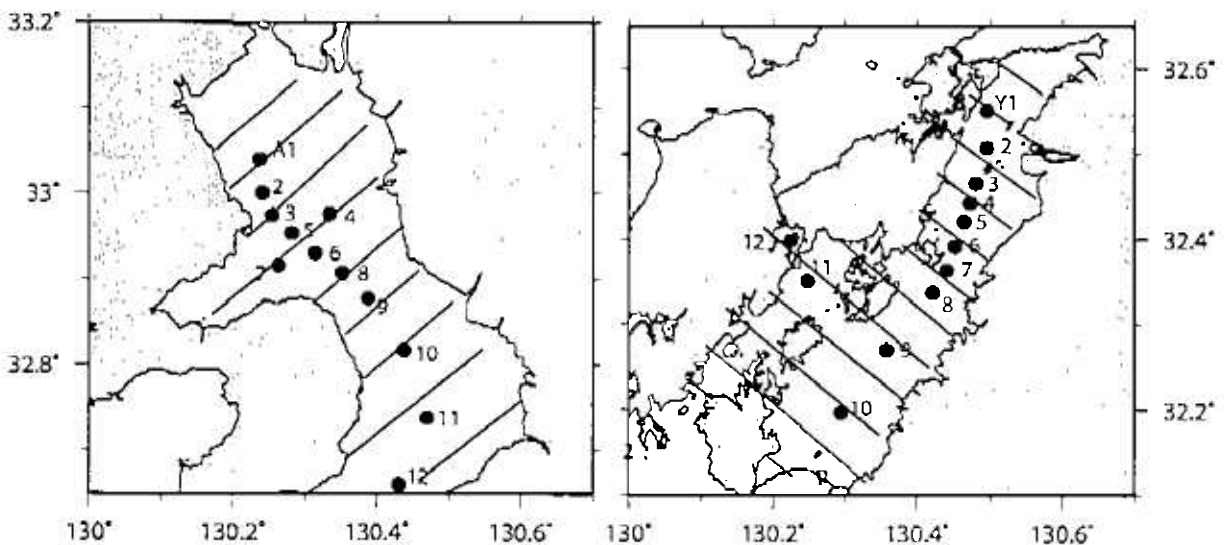


図1. 調査海域図。緯度・経度は表1参照。昼夜連続観測は港湾区域周辺を除く斜線海域のうち赤潮発生海域に錨泊し実施予定

表 1. 調査点位置

Stn.	緯度	経度	Stn.	緯度	経度
A1	33° 01.30'	130° 14.00'	Y1	32° 33.10'	130° 29.70'
2	33° 00.00'	130° 14.40'	2	32° 30.40'	130° 29.65'
3	32° 58.60'	130° 14.80'	3	32° 27.90'	130° 28.80'
4	32° 58.00'	130° 21.00'	4	32° 26.55'	130° 28.33'
5	32° 57.20'	130° 16.20'	5	32° 25.20'	130° 27.85'
6	32° 55.80'	130° 18.80'	6	32° 23.50'	130° 27.14'
7	32° 54.80'	130° 15.70'	7	32° 21.80'	130° 26.43'
8	32° 54.60'	130° 20.80'	8	32° 20.20'	130° 25.26'
9	32° 52.20'	130° 23.60'	9	32° 16.20'	130° 21.46'
10	32° 49.50'	130° 25.80'	10	32° 11.80'	130° 17.65'
11	32° 45.00'	130° 27.80'	11	32° 21.01'	130° 14.95'
12	32° 40.00'	130° 25.80'	12	32° 23.88'	130° 13.41'

※赤潮発生状況により調査点は若干変更する場合があります。